

光学式眼軸長測定装置

OA-2000



あたらしい白内障術前検査装置のカタチ

OA-2000

光学式眼軸長測定装置

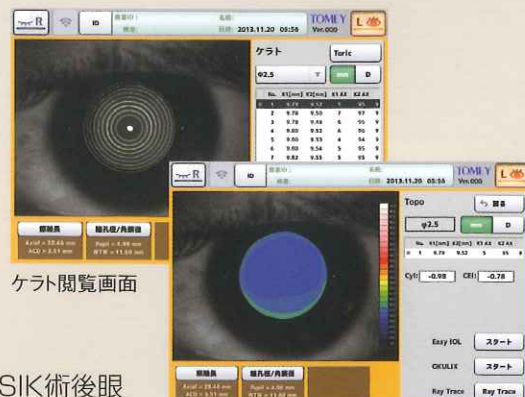
フーリエドメイン眼軸長測定+トポグラフィー

高速測定と高い組織侵達度の測定方式として、フーリエドメイン(スウェプトソース)を採用しました。水晶体混濁においても、自動的に測定可能部位を検出するサーチ機能付きです。



角膜曲率半径の測定は、リングコーン方式で行います。

一般的なケラトメーターのφ3.0mmはもちろん、φ2.5mm、φ2.0mm位置も同時に測定します。



またリングコーンでは角膜のφ5.5mmまで撮影し、トポグラフィー(角膜形状マップ)を描画

します。トポグラフィーは、LASIK術後眼や、角膜不正乱視の確認および眼内手術前後の角膜形状変化の観察に有用です。

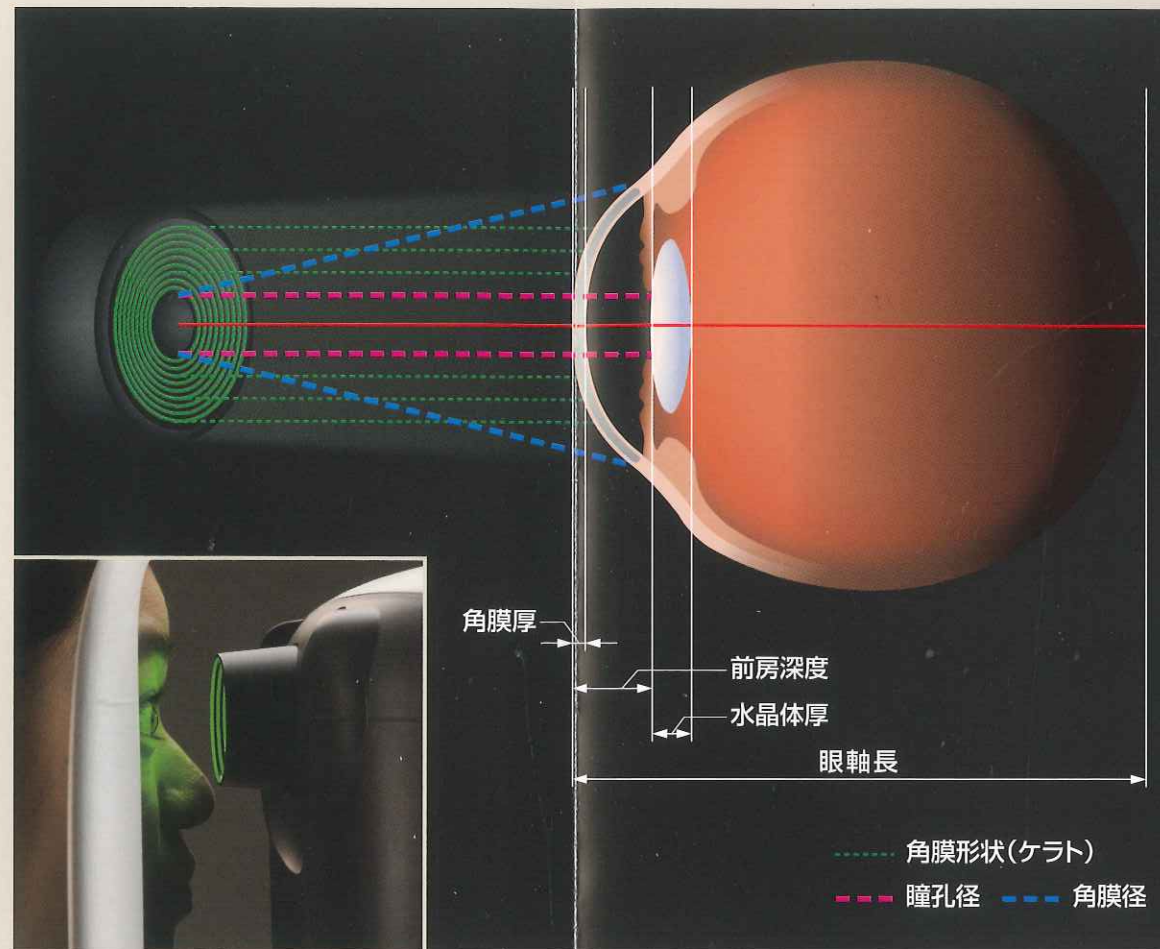
白内障手術においては、トーリック眼内レンズ挿入予定軸をサポートする機能を搭載しています。



ワンストップIOLパワー計算



眼軸長値、角膜曲率半径値はもちろんのこと、角膜厚値、前房深度値などワンショットで最大7種類の測定データを短時間で取得します。データ取得後のIOLパワー計算、術後データの保存、A定数の最適化、統計機能など、白内障術前検査から術後の管理まで、この一台で行うことができます。



これらの取得したデータを元に本体内でIOLパワー計算を行うことができます。



- データ出力は内蔵プリンター、外付プリンター(ピクトブリッジ)の他、パソコン・電子カルテ等にも対応しています。
- データ保存は本体内(SDカード)で行えます。(統計機能・A定数最適化機能付)



こだわりの操作感

小型光学台に乗るサイズでありながら、検者の目線に合わせて位置変更可能なチルト機能付き10.4インチ大型モニターを搭載しています。



モニター画面に表示される瞳孔の中心に触れるだけで中心位置合わせが始まり、オートアライメント・オートショットにより直ぐに測定が開始され、初めて操作する検者でも、直感的な操作が行えます。

オート測定が困難な時は、電動ジョイスティックを使ったマニュアル測定も可能です。

超音波式との連携

出血などの原因により光学式では測定困難な対象眼用として「超音波眼軸長測定装置AL-4000」と無線通信で接続でき、OA-2000本体内でIOLパワー計算、データ保存等が行えます。



IOLパワー計算機能

IOLパワー計算式はLASIK術後眼用2式を含む、全9式を標準搭載しています。また、レンズの登録は15種類行うことができます。

●計算式9式

- SRKII / SRK/T / HOLLADAY / Hoffer Q / HAIGIS optimized
- HAIGIS standard / SRK昭和と大修正式(SHOWA式)
- 〈LASIK術後眼専用計算式〉
- Double K SRK/T / Shammas-PL (「OKULIX」は対応予定です)



仕様

光源	種類	波長掃引光源
	波長	1,060nm
アライメント		オート/マニュアル

測定機能	測定範囲
眼軸長	14~40mm
前房深度	1.5~7.0mm
水晶体厚	0.5~6.0mm
角膜厚	200~1,200 μ m
角膜曲率半径(ϕ 3mm/ ϕ 2.5mm)	5.0~11.0mm
瞳孔径測定	1.5~13.0mm
角膜径測定	7~16mm

IOLパワー計算機能

計算式9式	SRKII / SRK/T / HOLLADAY / Hoffer Q / HAIGIS optimized / HAIGIS standard / SRK昭和大修正式(SHOWA式)
	〈LASIK術後眼専用計算式〉 Double K SRK/T / Shammas-PL (「OKULIX」は対応予定です)

本体

ディスプレイ	10.4インチTFTカラー液晶 タッチパネル操作(タッチペン付)
内蔵プリンター	サーマル式プリンター
記録媒体	SDカード/USB
データ通信端子	USB/LAN
認証番号	第225AFBZX00139000号
医療クラス分類	管理医療機器 特定保守管理医療機器
電源・消費電力	AC100V/50/60Hz/110VA
寸法・重量	300(W)×490(D)×450(H)mm /24kg
接続可能装置	超音波眼軸長・角膜厚測定装置 AL-4000

※仕様・外觀等は、予告なしに変更する場合があります。

製造販売元

株式会社 トーメーコーポレーション

〒451-0051 名古屋市西区則武新町二丁目11番33号

TEL(052)581-5321 FAX(052)581-5626

URL <http://www.tomey.co.jp>

ご用命は